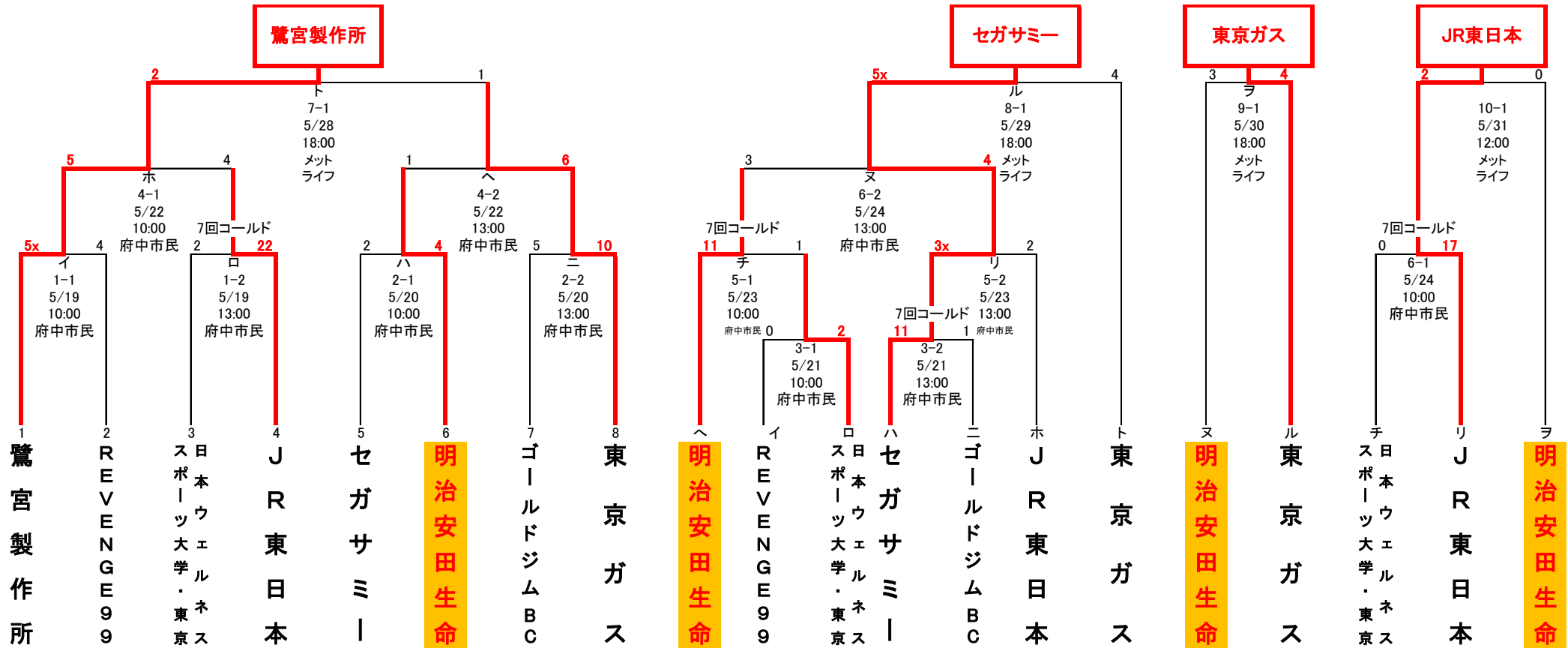


第 89 回都市対抗野球大会東京都代表二次予選

健闘及ばず第三・第四代表選敗退



第一代表決定戦は初戦セガサミー戦 4 対 2 で勝利。(つちだの観戦レポート)2 回戦の東京ガスに 1 対 6 で敗退。(つちだの観戦レポート参照)

第二代表決定戦へ セガサミー戦・東京ガス戦 つちだの観戦レポートに記述

第三代表決定戦は東京ガス戦 第四代表決定戦は **JR 東日本戦** 何れも接戦で一打逆転の場面があり健闘いたしました。

東京ガス戦は大久保投手が好投するも 3回 2死ランナー無しからヒット・内野フライを譲りあいのエラーヒットとで 3点献上逆転を許す。

詳細については野球部発信の試合経過をご覧ください。

JR 東日本戦は古田投手が頑張るも 4回 2死ランナーなしから連続二塁打で 1失点。5回継投の玉熊投手がホームランを浴び 2点差となる。

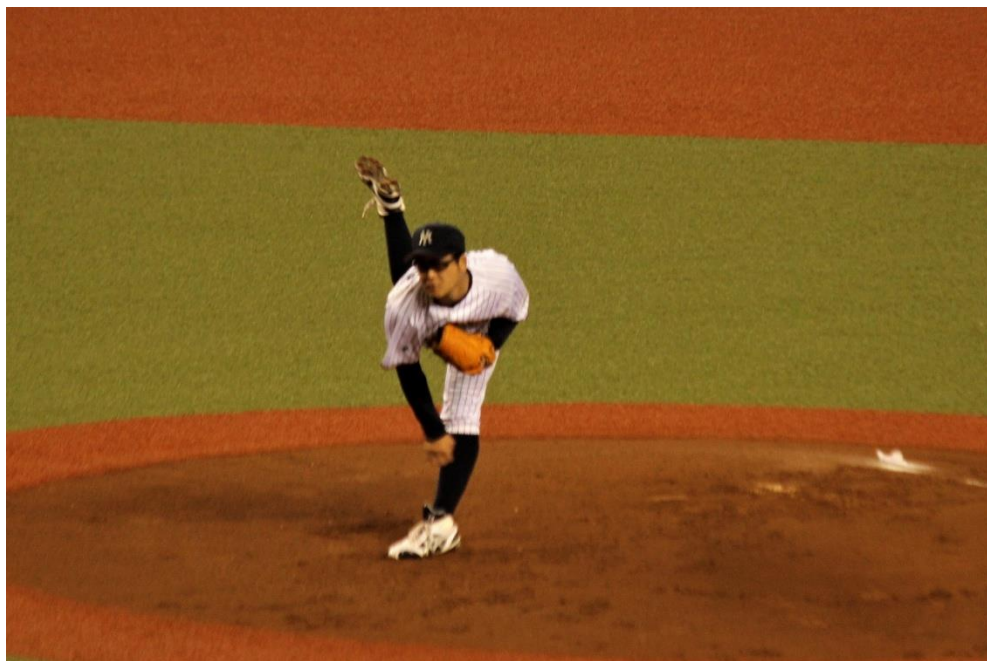
打撃陣は 8回まで 4安打と相手投手に抑え込まれる 9回四球・死球等で二死満塁一打同点・逆転のチャンスも昨年の得点源のバッターも三振に打取られ今年の都市対抗野球大会東京都代表の夢は消えた。詳細については野球部発信の試合経過をご覧ください。

多くの明治安田生命野球部のファンの方々の応援を頂きありがとうございました。特に第三代表決定戦では川越支社の多くの職員の方々に温かい応援をいただき野球部員の励みになりました。

2018年5月31日

土田唯雄

東京ガス戦・好投するエース大久保投手



JR 東日本戦・好投するベテラン古田投



応援ブラスバンド (東京ガス戦)



川越支社応援団の皆様 (東京ガス戦)

